

# 江田島市教育大綱

～人が育ち，輝くまち～

令和2年度～令和6年度

令和2年3月

 江田島市

## 目 次

はじめに	1	(2) 生涯学習	
1 教育大綱の位置付け	2	ア 生涯学習活動の支援	13
2 対象期間	2	イ 社会教育施設の整備	13
3 基本理念		ウ 伝統文化・文化財の保存	14
(1) 学校教育	3	(3) スポーツの振興	
(2) 生涯学習	3	ア スポーツ・レクリエーションの普及・振興	14
(3) スポーツの振興	3	イ 社会体育施設の整備	14
(4) 里海教育	3	(4) 里海教育	
4 基本方針		ア 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進	15
(1) 学校教育	4	イ 「海を活用した知の拠点」としての施設整備と事業の充実	15
(2) 生涯学習	4		
(3) スポーツの振興	4		
(4) 里海教育	4		
5 現状と課題			
(1) 学校教育	5		
(2) 生涯学習	6		
(3) スポーツの振興	7		
(4) 里海教育	8		
6 重点目標			
(1) 学校教育	9		
(2) 生涯学習	10		
(3) スポーツの振興	10		
(4) 里海教育	10		
7 今後の方向性			
(1) 学校教育			
ア 小中学校教育の充実	11		
イ 学校と地域・家庭の信頼関係	11		
ウ 学校施設の整備	12		

## はじめに

江田島市では、平成27年7月21日に、第2次江田島市総合計画の「教育・文化部門」を基本とし、「江田島市の教育、学術及び文化の振興に関する総合的な施策の大綱」を策定しました。

策定以降、第2次江田島市総合計画で掲げる「人が育ち、輝くまち」を目指して、様々な施策に取り組むとともに「島ならではの魅力的な教育を受けることができる江田島市」づくりを推進しています。

この間、国においては、第3期となる教育振興基本計画が平成30年6月に閣議決定されました。この中では、第2期教育振興基本計画で掲げた「自立」、「協働」、「創造」の3つの方向性を実現するための生涯学習社会の構築を目指すという方向性を引き継ぎつつ、社会の変化を見据えた今後5年間の教育政策の目標と施策群が示されています。

本市としても、人口減少・高齢化の進展、急速な技術革新等といった変化の激しい社会に対応していくため、教育が担うべき役割を明確にしておく必要があります。

義務教育においては、「子どもたちの能力を伸ばし、社会でたくましく生きる力を育成すること。」、「社会人となる基本的な資質を養うこと。」、生涯学習においては、「スポーツの振興や文化・芸術の振興等、市民が生涯を通して学ぶこと。」これらの教育行政を更に進めてまいります。

この度策定する「江田島市教育大綱」においても、第2次江田島市総合計画と整合を図りながら、教育行政の根本となる方針を定めます。

今後は、新たに策定するこの大綱に沿って、「ふるさとの自然や歴史を知る子どもは、ふるさとを語れる大人になる。」をキャッチコピーに、島ならではの魅力的な教育を推進してまいります。

令和2年3月

江田島市長 あき 明 おか 岳 しゅう 周 さく 作

## 1 教育大綱の位置付け

江田島市教育大綱（以下「教育大綱」といいます。）は、本市の教育行政を推進するための基本指針となるものです。

第2次江田島市総合計画では、「子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じる『人が育ち、輝くまち』の定着」を将来像とし、それを具現化するため、「学校教育」、「生涯学習」、「スポーツの振興」を大きな柱としています。

教育大綱では、江田島市総合計画に掲げている3つの項目に、教育委員会で主要事業として位置付けている「里海教育」を加え、4つの柱を実現します。そのために、まちづくりの方針を踏まえ、その他関連計画との整合を図り、本市の教育、学術、文化及びスポーツの振興に関する総合的な施策について、その目標や施策の根本となる方針を定めます。



## 2 対象期間

令和2年度～令和6年度

### 3 基本理念

子どもたちが夢や目標を持って学び、育ち、市民一人ひとりが、生涯を通じて、学び、活動し、生きがいを感じ輝くことは、豊かな暮らしの基盤となります。

学校教育は、児童生徒の生きる力を育むことを目指し、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準の向上に努めます。

生涯学習は、公民館活動などの社会教育を始め、文化・芸術、家庭教育における学習機会の確保と、教育環境の整備・充実に努めます。

スポーツの振興は、地域で行うスポーツ大会を始め、体を動かす機会とスポーツに親しみを感じる機会の確保や充実に努めます。

里海教育は、自然体験活動や探究活動など、自然に親しみ、自然に学ぶ場や機会の確保や充実に努めます。

これらの理念を合わせることで、相乗効果を生み、「人が育ち、輝くまち」を目指します。

#### (1) 学校教育

生きる力が生まれ、信頼される学校づくりを進めます。

#### (2) 生涯学習

誰もが生涯を通じて学び、活動し、生きがいを感じ、輝けるよう進めます。

#### (3) スポーツの振興

誰もが興味や体力等に応じて、スポーツ・レクリエーションに親しめるよう進めます。

#### (4) 里海教育

自然に親しみ、知的好奇心や探究心を育てながら、生命を尊び、自然を大切にし、郷土を愛する豊かな心を育みます。

## 4 基本方針

### (1) 学校教育

各調査結果を分析し、授業改善等を行うことにより、「確かな学力」,「豊かな心」,「健やかな体」をバランスよく育成し、その水準を向上させます。  
また、急速に進展するグローバル化や情報化への対応を図ります。

### (2) 生涯学習

市民ニーズにあった講座を実施するなど、生涯学習講座の充実を図ります。

また、市美術展など文化芸術に接する機会の充実を図るとともに、人権教育啓発や家庭教育の効果的な事業展開、図書館の利用者増加に努めます。



青少年芸術鑑賞

### (3) スポーツの振興

地域で行うスポーツ大会で、スポーツ推進委員や運動普及推進員などと連携し、体力づくりや健康づくりの普及・推進を図ります。また、市民ニーズに対応した運営を行うために、体育協会、スポーツ少年団など地域団体と連携し充実に努めます。

### (4) 里海教育

「里海」を教育資源と捉え、自然体験活動や探究活動の充実を図ることで、ふるさとの自然に親しみ、自然に対する知的好奇心や探究心を育むとともに、豊かな感性や情操、ふるさとの愛着や誇りを持つ豊かな心を育みます。



生物相豊かな釣附海岸（茶臼山）

## 5 現状と課題

### (1) 学校教育

#### 施策の目標（目指す姿）

生きる力が育まれ、信頼される学校づくりが進んでいます。

学校教育においては、「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の知・徳・体をバランスよく育成し、生涯にわたって自己実現を目指す自立した人間の育成が求められています。

よりよい学校教育を通じて、よりよい社会が創れるよう学校と家庭や地域が連携・協働を図りながら、信頼される学校となるよう、一体となった教育を推進する必要があります。

#### ア 小中学校教育の充実

「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」の知・徳・体の調和がとれ、生涯にわたって自己実現を目指す自立した人間の育成が求められています。



本市の状況を、学力調査、生徒指導上の諸問題に係る調査、体力・運動能力調査等において国や県と比較すると、おおむね同水準にあります。

しかし、学力における知識・技能を活用する力や体力・運動能力の一部に課題があり、不登校等が減少しにくい状況もあります。

また、令和2年度には小学校で、令和3年度には中学校で新学習指導要領が全面実施となり、グローバル化や情報化が一層進展していく状況にあります。

これらのことから、充実した教育を行うためには、一定程度の人数が必要であり、児童・生徒数の減少に伴い、学校の在り方等を検討する必要があります。

#### イ 学校と地域・家庭の信頼関係

信頼される学校づくりのためには、教職員個々の資質・指導力を高めるとともに、学校組織の機能化を図ることが重要です。また、家庭や地域の人々の協力を得るなど家庭や地域との連携を図る必要があります。

各学校では、教職員の資質・指導力の向上を図るため、校内外での研修を計画的に実施しています。また、全教職員が学校の課題を共有し組織的に取り組むため、学校評価を行い、課題の改善を図るとともに、学校・家庭・地域が一体となった教育を推進しています。

## ウ 学校施設の整備

児童生徒数が減少する中、学校規模の適正化（学校再編）を図りながら、老朽化した校舎等の修繕及び改修を行っています。学校統合による遠距離通学の児童生徒への対応が必要です。

さらに、急速に進展する情報化に対応するための、ICT機器の整備も計画的に行っています。

## （２）生涯学習

### 施策の目標（目指す姿）

誰もが生涯を通じて学び、活動し、生きがいを感じ、輝いています。

文部科学省では、生涯学習の意義として、生涯学習社会は、

「人々が、生涯のいつでも自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される社会」と定義しています。

地方公共団体ごとに生涯学習の需要喚起、需要誘導、他の学習機会提供主体への支援などを検討・提案する必要があります。



市美展

## ア 生涯学習活動の支援

人々が、生涯のいつでも、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、その成果が適切に評価される「生涯学習社会」の実現が求められています。

本市の生涯学習活動をみると、公民館、市民センター、交流プラザ、図書館などにおいて様々な活動が行われていますが、一方で、参加者が限られていること、若い世代が少ないことなどが指摘されます。

## イ 社会教育施設の整備

本市には、生涯学習を支える施設などが多数ありますが、類似した施設が近隣に立地しているケースがあることや施設の老朽化などが指摘されます。

人口減少や厳しい財政状況が続く中、公共施設の役割分担や連携などを検討しながら、全市的な視野に立って社会教育施設などの在り方を明らかにし、再編・整備や有効活用に取り組んでいく必要があります。



### ウ 伝統文化・文化財の保存

本市には、海上自衛隊（旧海軍兵学校）のレンガ建築を始め、数多くの歴史遺産や美しい風景が息づいているとともに、各地域において伝統行事などが継承されています。

しかし、こうした歴史遺産などが十分生かされていない面があったり、人口減少や高齢化等により、保存・活用が難しくなっている現状があります。

また、伝統文化や文化財の保存などに関わる団体の高齢化や会員数の減少という課題があります。

## (3) スポーツの振興

### 施策の目標（目指す姿）

誰もが、興味や体力等に応じて、スポーツ・レクリエーションに親しんでいます。



ひろしまMIKANマラソン

本市では、生涯にわたって誰もが気軽にスポーツを楽しみ、明るく住みよい地域づくりに貢献することを目的として、平成22年2月に総合型地域スポーツクラブが設立されました。

また、社会体育施設だけでなく、海と島の特色を生かした屋外におけるスポーツ・レクリエーションの環境を備えています。

### ア スポーツ・レクリエーションの普及・振興

本市の特色である、海と島の特色を生かした屋外におけるスポーツ・レクリエーションの環境を備えていますが、それを生かし切れていない状況があります。

### イ 社会体育施設の整備

本市には、スポーツセンターや武道館、体育館など、スポーツ・レクリエーション施設が多数ありますが、施設の老朽化や立地的な偏りなどが指摘されます。

## (4) 里海教育

### 施策の目標（目指す姿）

自然に親しみ、知的好奇心や探究心が育まれ、生命を尊び、自然を大切にし、郷土を愛する豊かな心が育っています。

近年、自然と共生する社会の実現や地球環境の保全などを目的とした「生物の多様性」を確保する取組が進められ、自然に親しむことの大切さが見直されている一方で、生活実態としては、ますます自然から離れ、身近にある自然と共生することの大切さを、体験的に、また、継続的に学ぶ場や機会が少ないのが現状です。そのような中で、本市では、大柿自然環境体験学習交流館（さとうみ科学館）を設置し、身近な自然に直接触れながら、「海辺の自然」・「ふるさとの自然」をテーマに、自然に親しみ、自然に学ぶ活動の場や機会を提供しています。

### ア 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進

教育基本法第2条、教育の目標の中に「生命を尊び、自然を大切にし、環境の保全に寄与する態度を養うこと」が掲げられており、本市においても、全ての子どもたちに「ふるさとの自然」を体験する機会を設け、自然体験活動を重視した継続的な環境教育を推進していく必要があります。

また、児童生徒の「理科離れ」が指摘されており、自然科学への興味・感心を高めながら理科学習に対する意欲を向上させ、科学的探究心の醸成や学力の向上を図ることが求められています。

### イ 「海を活用した知の拠点」としての施設整備と事業の充実

さとうみ科学館は、廃校施設を有効活用しながら、理科教育・環境教育の推進に貢献できる教育施設として事業を充実させてきましたが、施設の老朽化が進み、早期にリニューアル整備することが課題となっています。

また、さとうみ科学館は近隣市町にはない、「理科センター」「自然史博物館」の役割を担う特徴ある教育施設であるため、本市の観光振興にも配慮した施設の整備と活用が求められています。



マリンアドベンチャー

## 6 重点目標

### (1) 学校教育

#### ア 社会に開かれた教育活動の推進

グローバル化の進展や絶え間ない技術革新等により、社会が大きく変化  
する中、教育基本法や学校教育法などを踏まえ、子どもたちが未来社会を  
自ら切りひらくための資質・能力を育成することを目指し、社会との連携  
及び協働による、社会に開かれた教育活動を推進します。

#### イ 「確かな学力」の育成

「生きる力」の育成を目指すに当たり、「主体的・対話的・深い学び」  
の実現に向け、「知識及び技能の習得」、「思考力、判断力、表現力等」、  
「学びに向かう力、人間性等」をバランス良く育成することを重視し、知  
識の理解の質を高め、確かな学力を育成します。

#### ウ 「豊かな心」や「健やかな体」の育成

道徳教育の充実や体験活動を重視し、体育・健康に関する指導の充実を  
図り、人間尊重の精神を育み、健康で安全な生活が送れるよう、豊かな心  
や健やかな体を育成します。

#### エ 地場産品導入事業

学校給食法第2条第6号に学校給食  
の目標として掲げられている「我が国  
や各地域の優れた伝統的な食文化につ  
いての理解を深めること。」を推進す  
るため、児童生徒が地場産品を知って  
いる割合の増加を図るなど、本市の  
「食」について知り、故郷への愛着や  
誇りが持てる子どもを育てます。



学校給食

## (2) 生涯学習

### ア いきいきとした人生を送る生涯学習の推進

市民が、多様な学習に主体的に取り組めるよう支援の充実を図り、併せて計画的に学習環境を整備します。

### イ 文化・芸術活動の支援と鑑賞機会の充実

市民の創造性を高めることに繋がる活動を支援するとともに、誰もが上質な文化・芸術に親しむ機会を提供します。

### ウ 伝統・歴史文化財の保存活用

ふるさとの歴史を知り、学ぶ機会を積極的に提供するとともに、文化財・伝統文化を保存活用できる環境を整えます。

### エ 学校・家庭・地域の協働による教育力の向上

学校・家庭・地域が連携し、青少年の健全育成の充実や家庭教育を支援する体制・環境を整えます。

## (3) スポーツの振興

### ア スポーツ活動団体の支援

市民が、多様なスポーツ活動に親しめるように総合型地域スポーツクラブ「eスポーツクラブ」や江田島市体育協会など、地域におけるスポーツ活動の取組を支援します。

### イ スポーツ施設の見直し

市民に身近なスポーツが広く普及し、多様化していく中、これまでの施設体系を見直し、時代に即した施設整備を進めます。

## (4) 里海教育

### ア 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進

「里海」を教育資源とした本市ならではの「特色ある教育」を推進し、学校教育・社会教育の両面から、全市民を対象とした自主的・継続的な理科教育・環境教育の充実に努めます。

### イ 「海を活用した知の拠点」としての施設整備と事業の充実

人が集い、交流しながら学び、楽しむことができる「海を活用した知の拠点」として、さとうみ科学館の施設整備と事業の充実を図ります。

## 7 今後の方向性

### (1) 学校教育

#### ア 小中学校教育の充実

##### 【施策の方向性】

子どもたちが未来社会を切りひらくための資質・能力を育成し，自ら学ぶ意欲や知識及び技能の習得と，思考力，判断力，表現力等を重視し，「生きる力」を育む教育を充実させるとともに，体育・健康に関する指導の充実により，豊かな心や健やかな体の育成を目指します。

##### 【主な取組】

- 授業改善等による学力の定着・向上
- 発達段階に応じた道徳教育及び人権教育の推進
- 集団宿泊活動や自然体験活動等の体験活動の推進
- 自己指導能力を育成する生徒指導の充実
- 体力づくりの場の充実等による体力・運動能力の向上
- 学校・家庭・地域が一体となった食育の推進
- 言語活動の充実等によることばの教育の推進
- 発達段階に応じた系統的なキャリア教育の推進
- 教育的ニーズに応じた特別支援教育の充実
- 本市内の校種間（小・中・高・特別支援学校）連携の推進
- グローバル化・情報化に対応する教育の推進



中学校合唱祭

#### イ 学校と地域・家庭の信頼関係

##### 【施策の方向性】

組織的な学校体制のもとで，教職員を育成するとともに，学校評価の充実等を図ることにより，開かれた学校づくりを進め，学校・家庭・地域の連携により信頼される学校を目指します。

学校給食では，安全・安心な学校給食を提供し，食を通じた地域への愛着を高めます。

**【主な取組】**

- 教職員の資質・指導力の向上（教職員研修の充実，O J T等）
- 開かれた学校づくりの推進（学校評価の充実，ホームページの充実，学校へ行こう週間の開催等）グローバル化・情報化に対応する教育の推進
- 地場産品を使った学校給食の提供

ウ 学校施設の整備

**【施策の方向性】**

安全・安心な教育環境を整備するため，老朽化した校舎等の修繕及び改修を行うとともに，学校統合による遠距離通学の児童生徒を支援します。また，教育の情報化に対応するため，I C T機器の整備を計画的に行います。

**【主な取組】**

- 学校施設の修繕及び改修
- 学校施設・設備の管理・整備
- I C T機器の整備
- 遠距離通学への対応



江田島小学校

## (2) 生涯学習

### ア 生涯学習活動の支援

#### 【施策の方向性】

市民ニーズにあった講座を実施するなど，生涯学習の充実を図ります。  
また，市美術展やコンサートなど文化芸術に接する機会の充実を図るとともに，児童や青少年の居場所づくり，体験学習などの機会の確保・充実に取り組みます。

さらに，家庭教育や人権教育啓発に係る事業を効果的に展開するとともに，図書館においては，市民の要望や意見等を取り入れながら利便性を高め，利用者の増加と読書活動の充実に努めます。



ふれあいコンサート

#### 【主な取組】

- 市民ニーズに応じた生涯学習の支援や交流機会の提供
- 講演等による人権教育の推進
- 公立図書館の連携や年齢・世代別及び障害のある方など利用者に応じた図書館サービスの充実
- 文化芸術を鑑賞する機会の確保
- 家庭教育支援事業の推進及び放課後の遊びや生活の場の確保

### イ 社会教育施設の整備

#### 【施策の方向性】

生涯学習の活動拠点となっている施設・備品の老朽化等により，管理運営に課題が生じている現状を踏まえ，計画的な改修・修繕や有効活用を進めるとともに，社会教育施設の再編・整備について検討します。

#### 【主な取組】

- 社会教育施設の効率的な管理運営

ウ 伝統文化・文化財の保存

【施策の方向性】

市民の文化財についての興味や関心を高めるとともに、本市外の人々の関与も考慮しつつ、伝統文化や文化財の保存などに関わる団体を支援していきます。

今後も、文化財の保存・管理を適切に行い、地域の宝である文化財を次世代に継承していきます。

【主な取組】

- 文化財や伝統文化・芸能の保存・継承
- 歴史講座や関係企画展等の開催
- 歴史・郷土施設の活性化

(3) スポーツの振興

ア スポーツ・レクリエーションの普及・振興

【施策の方向性】

各種スポーツ大会において、スポーツ推進委員や運動普及推進員などと連携し、体力づくりや健康づくりの普及・推進を図ります。総合型地域スポーツクラブについては、市民ニーズに対応した運営を行うために、事務局体制の強化や指導者のスキルアップ、運営プログラムの充実などを図っていくとともに、市体育協会、スポーツ少年団など地域団体と連携し充実に努めます。

【主な取組】

- 地域スポーツの振興
- ジュニアスポーツの振興
- 競技スポーツの振興
- マラソン大会などのスポーツイベントの開催

イ 社会体育施設の整備

【施策の方向性】

スポーツ活動の場となっている施設・備品の老朽化等により、管理運営に課題が生じている現状を踏まえ、計画的な改修・修繕や有効活用を進めるとともに、スポーツ・レクリエーション施設などの再編・整備について検討します。

【主な取組】

- スポーツ施設の効率的な管理運営



## (4) 里海教育

### ア 「里海」を教育資源とした特色ある教育の推進

#### 【施策の方向性】

さとうみ科学館において、「里海」を教育資源とした本市ならではの「特色ある教育」を推進し、学校教育・社会教育の両面から、幅広い年齢層を対象とした自主的・継続的な理科教育・環境教育の充実に努めます。

自然体験活動や調査・研究活動（科学研究）などを通じて、ふるさとの自然に

対する知的好奇心や探究心、実感を伴った豊かな自然観を育成し、問題解決や探究活動に主体的、創造的、協同的に取り組む態度を育てます。

また、生命を尊び、ふるさとの自然を大切にし、郷土を愛する豊かな心を育む教育活動を推進します。



江田島里海学習（マリン・アドベンチャー）

#### 【主な取組】

- 地域の自然資源の調査研究による自然資源の発見・継承
- 「里海」を教育資源とした自然体験活動の充実
- 幅広い年齢層を対象とした自然体験・科学体験の場や機会の提供
- 主体的・継続的な探究活動「課題発見・解決学習」の推進（科学研究の取組）
- 学校における自然体験活動の推進（江田島里海学習などの実施）
- 学校と連携した理科教育の推進

### イ 「海を活用した知の拠点」としての施設整備と事業の充実

#### 【施策の方向性】

「海辺の自然について学ぶなら江田島市へ」という認知度を高め、人が集い、交流しながら学び、楽しむことができる「海を活用した知の拠点」としての施設整備と事業の充実に努めることで、利用者の利便性向上と幅広いニーズへの対応を図ります。



**【主な取組】**

- 館リニューアル整備の検討（今後の役割と施設内容や整備の在り方について）
- 理科センター機能の充実（広域的な自然体験学習拠点としての整備）
- 自然史博物館機能の充実（地域の自然資源の調査研究・資料収集・展示普及）
- 「里海」をテーマとした観光・交流機能の充実（幅広いニーズへの対応）



江田島市教育大綱

江田島市総務部総務課

〒737-2297 広島県江田島市大柿町大原505番地

TEL. 0823-43-1111